

建築基準法第6条の2第1項の規定による

確認済証

第トラストT24-0265号

令和6年12月3日

建築主、設置者又は築造主
株式会社小野建設
代表取締役 小野 太郎 様

株式会社確認検査機構トラスト
代表取締役 廣田 宜史 印

下記による計画は、建築基準法第6条第1項（建築基準法第6条の4第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項）の建築基準関係規定に適合している事を証明する。

記

- 建築場所
東京都足立区西加平2丁目10番18
（西加平28共同住宅 新築工事）
- 建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要
木造3階建
共同住宅（9戸）

延べ面積（建築物全体）	a. 申請部分の面積	173.67 m ²
	b. 申請以外の部分の面積	0.00 m ²
	c. 合計の面積	173.67 m ²

工事種別 新築

- 確認を行った確認検査員又は副確認検査員の職氏名
確認検査員 三谷 幸男

- 適合判定通知書の番号
なし

- 適合判定通知書の交付年月日
なし

- 適合判定通知書の交付者
なし

（注意）この証は、大切に保存しておいてください。

確認申請書（建築物）

（第一面）

建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定による確認を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

なお、株式会社確認検査機構トラストの確認検査業務約款及び確認検査手数料規程に基づき申請を行い、同約款及び同規定を遵守します。

株式会社 確認検査機構トラスト
代表取締役 廣田宜史 様

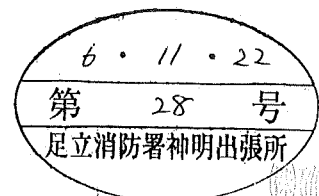
令和 6 年 11 月 2 / 日

申請者氏名 株式会社小野建設
代表取締役 小野太朗

設計者氏名 久保達彦

※手数料欄			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※確認番号欄
令和 6 年 11 月 2 / 日			令和 6 年 12 月 3 日
第 T 24 - 0265 号			第 T 24 - 0265 号
係員印 大 嶋 麻 生			係員印 廣 田 佑 太

この建築物は中間検査が
必要な建築物です



（印）確認検査機構
トラスト

建築主等の概要

【1. 建築主】

【イ. 氏名のフリガナ】 カブシカイシャ オノ ケンセツ ダイヒョウトリシマリヤ オノタロウ
 【ロ. 氏名】 株式会社小野建設 代表取締役 小野太朗
 【ハ. 郵便番号】 180-0004
 【ニ. 住所】 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
 【ホ. 電話番号】 0422-55-6611

【2. 代理者】

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第98377号
 【ロ. 氏名】 萩原 和夫
 【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録 第52582号
 (有) 萩原建築設計事務所
 【ニ. 郵便番号】 180-0006
 【ホ. 所在地】 東京都武蔵野市中町3-4-4-205
 【ヘ. 電話番号】 0422-37-9876

【3. 設計者】

(代表となる設計者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第288385号
 【ロ. 氏名】 久保 達彦
 【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録 第10616号
 (株) 小野建設一級建築士事務所
 【ニ. 郵便番号】 180-0004
 【ホ. 所在地】 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
 【ヘ. 電話番号】 0422-55-6611
 【ト. 作成又は確認した設計図書】 申請図書一式 (構造図、構造計算書を除く)

(その他の設計者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第268577号
 【ロ. 氏名】 大東 悦巳
 【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (埼玉県) 知事登録 (5) 第8713号
 (株) 大東設計一級建築士事務所
 【ニ. 郵便番号】 344-0067
 【ホ. 所在地】 埼玉県春日部市中央5-1-16 studio DIA
 【ヘ. 電話番号】 048-736-5556
 【ト. 作成又は確認した設計図書】 構造図、構造計算書一式

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録
 【ロ. 氏名】
 【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録
 【ニ. 郵便番号】 -
 【ホ. 所在地】
 【ヘ. 電話番号】
 【ト. 作成又は確認した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録
 【ロ. 氏名】
 【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録
 【ニ. 郵便番号】
 【ホ. 所在地】
 【ヘ. 電話番号】
 【ト. 作成又は確認した設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録
 【ロ. 氏名】
 【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録
 【ニ. 郵便番号】
 【ホ. 所在地】
 【ヘ. 電話番号】
 【ト. 作成又は確認した設計図書】

(構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者)

上記の設計者のうち、

☐ 建築士法第20条の2第1項の表示をした者

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付第

号

☐ 建築士法第20条の2第3項の表示をした者

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 構造設計一級建築士交付第

号

☐ 建築士法第20条の3第1項の表示をした者

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

☐ 建築士法第20条の3第3項の表示をした者

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【イ. 氏名】

【ロ. 資格】 設備設計一級建築士交付第

号

【4. 建築設備の設計に関し意見を聴いた者】

(代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

(その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者)

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】

【ロ. 勤務先】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 所在地】

【ホ. 電話番号】

【ヘ. 登録番号】

【ト. 意見を聴いた設計図書】

【5. 工事監理者】

(代表となる工事監理者)

【イ. 資格】 (一級) 建築士 (大臣) 登録 第288385号
【ロ. 氏名】 久保 達彦
【ハ. 建築士事務所名】 (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録 第10616号
(株) 小野建設一級建築士事務所
【ニ. 郵便番号】 180-0004
【ホ. 所在地】 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
【ヘ. 電話番号】 0422-55-6611
【ト. 工事と照合する設計図書】 申請図書一式

(その他の工事監理者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 工事と照合する設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 工事と照合する設計図書】

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 工事と照合する設計図書】

【6. 工事施工者】

【イ. 氏名】 代表取締役 中澤隆友
【ロ. 営業所名】 建設業の許可 (大臣) 特1-第18538号
(株) 安藤工務店
【ハ. 郵便番号】 356-0052
【ニ. 所在地】 埼玉県ふじみ野市苗間459番14号
【ホ. 電話番号】 049-264-1588

【7. 構造計算適合性判定の申請】

☐ 申請済 ()
☐ 未申請 ()
☒ 申請不要

【8. 建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】

☐ 提出済 ()
☐ 未提出 ()
☒ 提出不要 ()

【9. 備考】

【建築物の名称又は工事名】

【名称のフリガナ】 ニシカハイ キョウトウジユウタク シンチクコウジ
【名称】 西加平28共同住宅 新築工事

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 地名地番】	東京都足立区西加平2丁目10番18		
【2. 住居表示】	東京都足立区西加平2丁目8- (以下未定)		
【3. 都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】	☒ 都市計画区域内 (☒ 市街化区域 ☐ 市街化調整区域 ☐ 区域区分非設定) ☐ 準都市計画区域内 ☐ 都市計画及び準都市計画区域外		
【4. 防火地域】	☐ 防火地域	☒ 準防火地域	☐ 指定なし
【5. その他の区域、地域、地区又は街区】	第2種高度地区 日影規制3h-2h (4.0m) 下水道処理区域		
【6. 道路】	4.00m		
【イ. 幅員】			
【ロ. 敷地と接している部分の長さ】	8.900m		
【7. 敷地面積】			
【イ. 敷地面積】	(1) (95.75m ²)	()	()
	(2) ()	()	()
【ロ. 用途地域】	(第一種中高層住居専用地域)	()	()
【ハ. 建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率】	(160.00%)	()	()
【ニ. 建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】	(60.00%)	()	()
【ホ. 敷地面積の合計】	(1) 95.75m ²	(2) ()	()
【ヘ. 敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】			160.00%
【ト. 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】			80.00%
【チ. 備考】	準防火地域内の準耐火建築物・角地緩和		
【8. 主要用途】	(区分 08030)	共同住宅 9戸	
【9. 工事種別】	☒ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 用途変更 ☐ 大規模の修繕 ☐ 大規模の模様替		
【10. 建築面積】	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
【イ. 建築物全体】	(59.59m ²)	()	(59.59m ²)
【ロ. 建蔽率算定の基礎となる建築面積】	(59.59m ²)	()	(59.59m ²)
【ハ. 建蔽率】			62.24%
【11. 延べ面積】	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
【イ. 建築物全体】	(173.67m ²)	()	(173.67m ²)
【ロ. 地階の住宅又は老人ホーム等の部分】	()	()	()
【ハ. エレベーターの昇降路の部分】	()	()	()
【ニ. 共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】	(20.49m ²)	()	(20.49m ²)
【ホ. 認定機械室等の部分】	()	()	()
【ヘ. 自動車車庫等の部分】	()	()	()
【ト. 備蓄倉庫の部分】	()	()	()
【チ. 蓄電池の設置部分】	()	()	()
【リ. 自家発電設備の設置部分】	()	()	()
【ス. 貯水槽の設置部分】	()	()	()
【ル. 宅配ボックスの設置部分】	()	()	()
【ヲ. その他の不算入部分】	()	()	()
【ワ. 住宅の部分】	(153.18m ²)	()	(153.18m ²)
【カ. 老人ホーム等の部分】	()	()	()
【コ. 延べ面積】			153.18m ²
【ク. 容積率】			159.98%
【12. 建築物の数】			
【イ. 申請に係る建築物の数】	1		
【ロ. 同一敷地内の他の建築物の数】	0		

【13. 建築物の高さ等】 (申請に係る建築物) (他の建築物)
【イ. 最高の高さ】 (9.280m)
【ロ. 階数】 地上 (3)
地下 (0)
【ハ. 構造】 木造 一部

【ニ. 建築基準法第56条第7項の規定による特例適用の有無】 ☐有 ☒無
【ホ. 適用があるときは、特例の区分】
☐道路高さ制限不適用 ☐隣地高さ制限不適用 ☐北側高さ制限不適用

【14. 許可・認定等】

【15. 工事着手予定年月日】 令和 6 年 12 月 25 日

【16. 工事完了予定年月日】 令和 7 年 6 月 25 日

【17. 特定工程工事終了予定年月日】 (特定工程)
(第 1 回) 令和 7 年 2 月 25 日 (屋根 工事終了時)
(第 回) 令和 年 月 日 ()
(第 回) 令和 年 月 日 ()

【18. その他必要な事項】
建築基準法関係規定に適合して設計している。

【19. 備考】

建築物別概要

【1. 番 号】 1

【2. 用 途】 (区分 08030) 共同住宅
 (区分)
 (区分)
 (区分)
 (区分)

【3. 工事種別】

☒ 新築☐ 増築☐ 改築☐ 移転☐ 用途変更☐ 大規模の修繕☐ 大規模の模様替

【4. 構 造】

木 造 一 部

造

【5. 主要構造部】

☐ 耐火構造 (防火上及び避難上支障がない主要構造部を有しない場合)☐ 耐火構造 (防火上及び避難上支障がない主要構造部を有する場合)☐ 建築基準法施行令第 108 条の 4 第 1 項第 1 号イ及びロに掲げる基準に適合する構造☒ 準耐火構造☐ 準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造 (ロー1)☐ 準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造 (ロー2)☐ その他

【6. 建築基準法第 21 条及び第 27 条の規定の適用】

☐ 建築基準法施行令第 109 条の 5 第 1 号に掲げる基準に適合する構造☐ 建築基準法第 21 条第 1 項ただし書に該当する建築物☐ 建築基準法施行令第 109 条の 7 第 1 項第 1 号に掲げる基準に適合する構造☐ 建築基準法施行令第 110 条第 1 号に掲げる基準に適合する構造☐ その他☒ 建築基準法第 21 条又は第 27 条の規定の適用を受けない

【7. 建築基準法第 61 条の規定の適用】

☐ 耐火建築物☐ 延焼防止建築物☒ 準耐火建築物☐ 準延焼防止建築物☐ その他☐ 建築基準法第 61 条の規定の適用を受けない

【8. 階 数】

【イ. 地階を除く階数】 3

【ロ. 地階の階数】 0

【ハ. 昇降機塔等の階の数】 0

【ニ. 地階の倉庫等の階の数】 0

【9. 高 さ】

【イ. 最高の高さ】 9.280m

【ロ. 最高の軒の高さ】 8.356m

【10. 建築設備の種類】

電気、ガス、給排水、換気、非常用照明、自動火災報知設備

【11. 確認の特例】

【イ. 建築基準法第6条の3第1項ただし書又は法第18条第4項ただし書の規定による審査の特例の適用の有無】 ☐有 ☒無

【ロ. 建築基準法第6条の4第1項の規定による確認の特例の適用の有無】 ☐有 ☒無

【ハ. 建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】 第 号

【ニ. 認定型式の認定番号】 第 号

【ホ. 適合する一連の規定の区分】 ☐建築基準法施行令第136条の2の11第1号イ

☐建築基準法施行令第136条の2の11第1号ロ

【ヘ. 認証型式部材等認証番号】

【12. 床面積】	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)
【イ. 階別】 (F 3 階)	(57.89 m ²)	()	(57.89 m ²)
(F 2 階)	(57.89 m ²)	()	(57.89 m ²)
(F 1 階)	(57.89 m ²)	()	(57.89 m ²)
(階)	()	()	()
(階)	()	()	()
(階)	()	()	()
【ロ. 合計】	(173.67 m ²)	()	(173.67 m ²)

【13. 屋 根】	カラーベストコロニアル葺き 不燃 NM-2093 号
【14. 外 壁】	防火サイディング張 16mm 準耐火 QF 045BE-9226 号 室内側石膏ボード 15mm
【15. 軒 裏】	スラック石膏板 12mm 準耐火 QF 045RS-0237 号
【16. 居室の床の高さ】	0.561m
【17. 便所の種類】	水洗 (公共下水道)
【18. その他必要な事項】	
【19. 備 考】	自動火災報知設備

建築物の階別概要

【1. 番号】	1	
【2. 階】	F3	
【3. 柱の小径】	0.105m	
【4. 横架材間の垂直距離】	2.486m	
【5. 階の高さ】		
【6. 天井】		
【イ. 居室の天井の高さ】	2.245m	
【ロ. 建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】	☐ 有 ☒ 無	
【7. 用途別床面積】		
(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)
【イ.】 (08030)	(共同住宅)	57.89㎡
【ロ.】 ()	()	()
【ハ.】 ()	()	()
【ニ.】 ()	()	()
【ホ.】 ()	()	()
【ヘ.】 ()	()	()
【8. その他必要な事項】		
【9. 備考】		

建築物の階別概要

【1. 番号】	1
【2. 階】	F2
【3. 柱の小径】	0. 105m
【4. 横架材間の垂直距離】	2. 515m
【5. 階の高さ】	2. 620m
【6. 天井】	
【イ. 居室の天井の高さ】	2. 330m
【ロ. 建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】	☐ 有 ☒ 無

【7. 用途別床面積】		
(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)
【イ.】 (08030)	(共同住宅)	(57.89㎡)
【ロ.】 ()	()	()
【ハ.】 ()	()	()
【ニ.】 ()	()	()
【ホ.】 ()	()	()
【ヘ.】 ()	()	()

【8. その他必要な事項】

【9. 備考】

建築物の階別概要

【1. 番号】 1

【2. 階】 F1

【3. 柱の小径】 0.105m

【4. 横架材間の垂直距離】 2.515m

【5. 階の高さ】 2.620m

【6. 天井】

【イ. 居室の天井の高さ】 2.330m

【ロ. 建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】

☐有 ☒無

【7. 用途別床面積】

	(用途の区分)	(具体的な用途の名称)	(床面積)
【イ.】	(08030)	(共同住宅)	(57.89m ²)
【ロ.】	()	()	()
【ハ.】	()	()	()
【ニ.】	()	()	()
【ホ.】	()	()	()
【ヘ.】	()	()	()

【8. その他必要な事項】

【9. 備考】

建築物独立部分別概要

【1. 番号】 1

【2. 延べ面積】

【3. 建築物の高さ等】

【イ. 最高の高さ】

【ロ. 最高の軒の高さ】

【ハ. 階数】 地上 () 地下 ()

【ニ. 構造】 木造 一部

【4. 特定構造計算基準又は特定増改築構造計算基準の別】

☐ 特定構造計算基準☐ 特定増改築構造計算基準

【5. 構造計算の区分】

☐ 建築基準法施行令第81条第1項各号に掲げる基準に従った構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第1号イに掲げる構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第1号ロに掲げる構造計算☐ 建築基準法施行令第81条第2項第2号イに掲げる構造計算☒ 建築基準法施行令第81条第3項に掲げる構造計算

【6. 構造計算に用いたプログラム】

【イ. 名称】 (有)木造舎 KIZUKURI ver8.14/KIZ-sub ver6.10

【ロ. 区分】

☐ 建築基準法第20条第1項第2号イ又は第3号イの認定を受けたプログラム

(大臣認定番号)

☒ その他のプログラム

【7. 建築基準法施行令第137条の2各号に定める基準の区分】

()

【8. 備考】

道路位置指定申請図

道路となる土地の地名地番 足立区八町1917番4、1918番3、1922番1
(東京都土地区画整理組合 後番90番、6)

幅員 4.00メートル 延長 38.00メートル 自動車廻転広場 平方メートル

縮尺	地籍図	1/500
	付近見取図	1/5000
	構造図	1/50、1/20
	公図写	

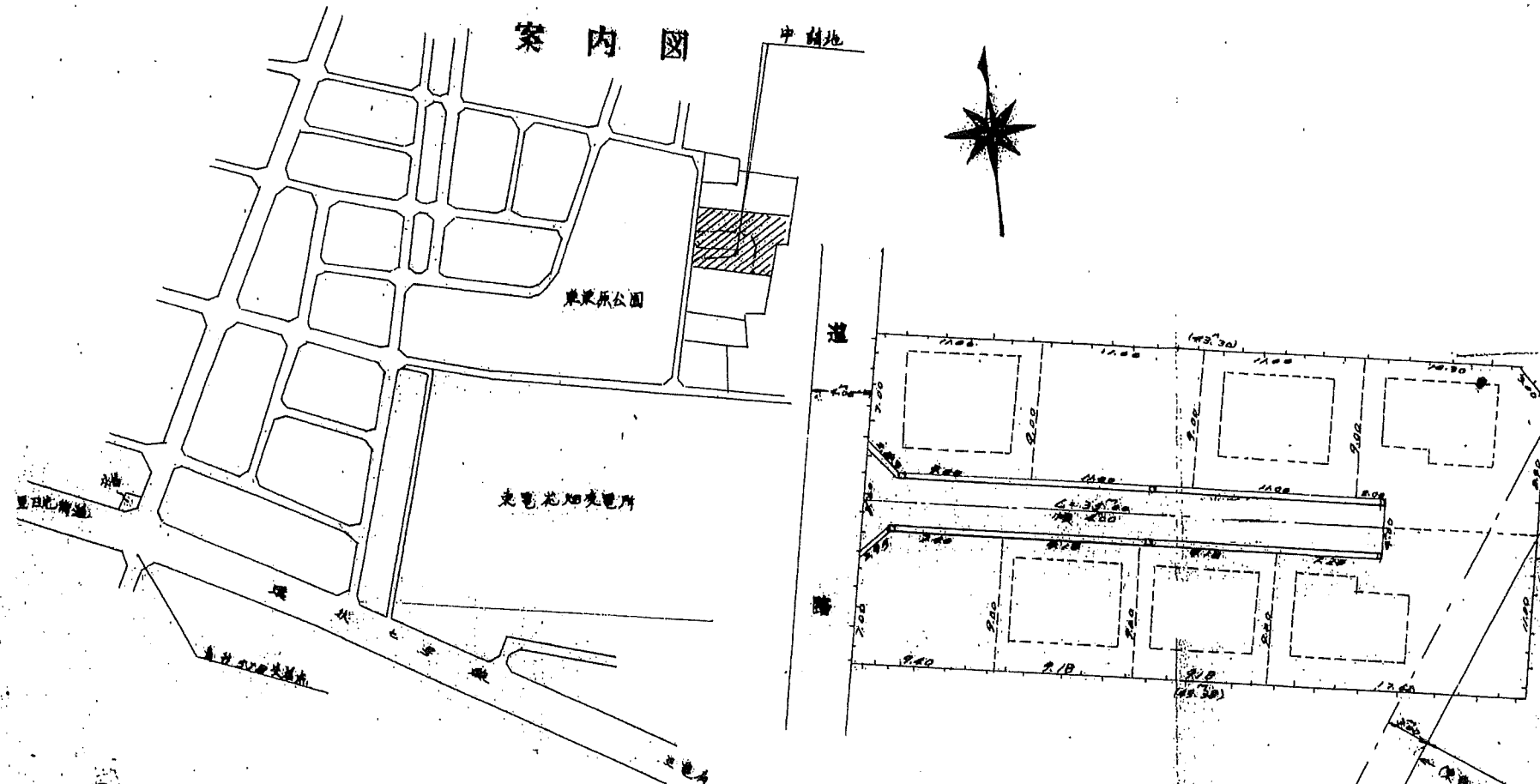
※道路の位置の指定・変更・廃止台帳			
告示年月日	昭和50年7月18日	指定年月日	昭和50年6月25日
告示番号	第23号	番号	第76号

この写しは道路位置指定原図と相違ないことを証明する。

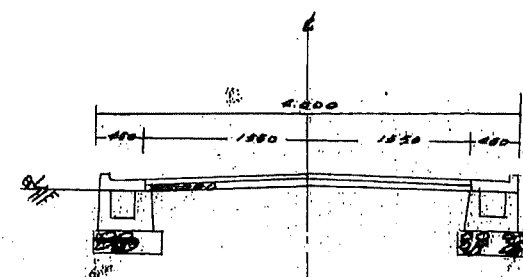
証第0596号

令和0年5月21日

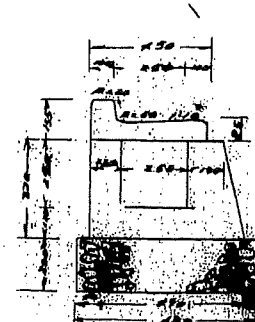
足立区長 近藤弥生



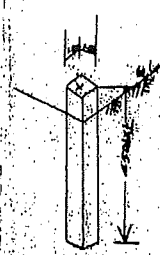
道路断面図



構造図



道路標識境界杭図



備考	足立区六町1112番地2		
図面作成者住所・氏名	土地家屋調査士	宮崎 十三	
測量者住所・氏名	測量士	足立区六町1112番地2	宮崎 十三

方	位	例
生	予	指定する道路の位置
予	定	既 存 道 路
定	地	(公道私道を区別し記入のこと)
地	界	指定された道路の位置及び
界	界	境界線 (指定年月並びに
界	界	法第42条第2項に該当する道路)
界	界	廃止される道路の位置
界	界	申請する道路の位置
界	界	線 圧 線
界	界	高 圧 線
界	界	が け
界	界	水路及び土構敷

- (注 意)
1. 道路の「種別」は、土地の所有者及びその土地またはその土地の建築物若しくは構造物について、指定する種別をそれぞれ記入すること。
 2. 図面に、地籍、境界及び境界線をそれぞれ記入すること。
 3. 境界線は、境界線の位置は、指定する種別を記入すること。
 4. 道路の境界線の位置は、指定する種別を記入すること。
 5. 指定する道路の位置は、指定する種別を記入すること。
 6. 指定する道路の位置は、指定する種別を記入すること。
 7. 指定する道路の位置は、指定する種別を記入すること。
 8. 指定する道路の位置は、指定する種別を記入すること。

足立区六町1112番地2
土地家屋調査士 宮崎 十三

道路位置指定申請図

道路となる土地の地名地番

幅員 6.00メートル・延長 40.38メートル・自動車廻転広場 平方メートル

縮尺	1:200
付近見取図	
構造図	1:20
公図写	

※道路の位置の指定・変更・廃止台帳			
告示年月日	昭和50年12月27日	指定年月日	昭和50年11月5日
告示番号	第143号	番号	第180-1号

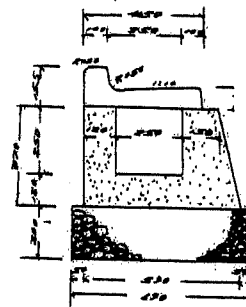
この写しは道路位置指定原図と相違ないことを証明する。

証第0597号

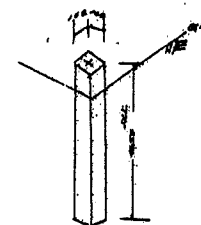
令和6年5月24日
足立区長 近藤 弥生



構造図



道路標識境界杭図



足立区六町1112番地2
土地家屋調査士 宮崎 十三

TEL(850)6771

備考	
図面作成者住所・氏名	足立区六町1112番地2土地家屋調査士 宮崎 十三
測量者住所・氏名	足立区六町1112番地2測量士 宮崎 十三

(凡例)

方	位	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
へ	い	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
生	垣	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
予	物	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
既	物	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
敷	地	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
地	界	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
町	界	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)
区	界	指定された道路の位置及び延長 (指定年月日並びに告示番号を記入すること)

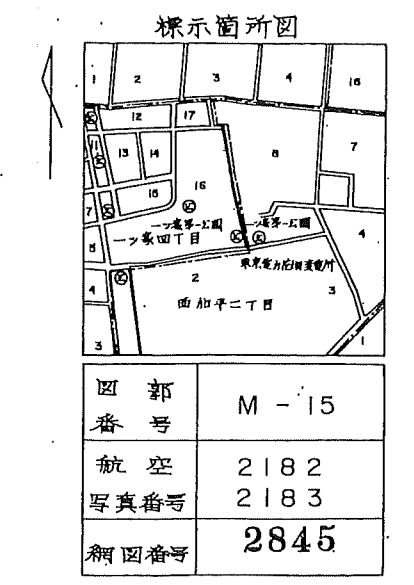
(注意)

1. 承諾書の「権利別」欄は、土地の所有者及びその土地またはその土地の建築物若しくは工作物について該当する権利をそれぞれ記入すること。
2. 図面中に、地番、権利別及び尺量をそれぞれ記入すること。
3. 図面中には、権利者の承諾に關連し確認すべき事項を記入すること。
4. 申請の道路の幅員及び延長の単位は「メートル」(小数点以下2位まで)とすること。
5. 付近見取図、道路構造図及び土地の権利関係がある場合は、その断面図を記入すること。
6. 付近見取図と道路図の方位は、一致させること。
7. 測量境界または測量の基点から測量路線までの距離を記入すること。
8. 測量のある欄には記入しないこと。

足立区一ツ家四丁目一六番一地先から西加平二丁目一〇番一地先まで

道路区域標示図

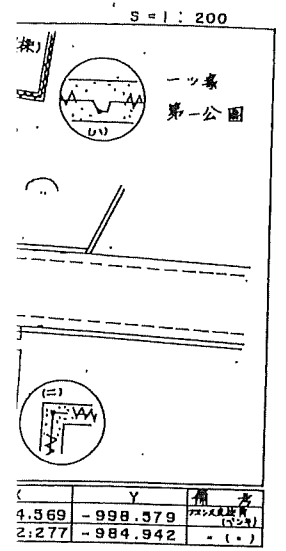
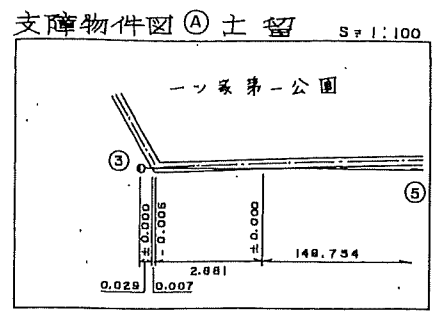
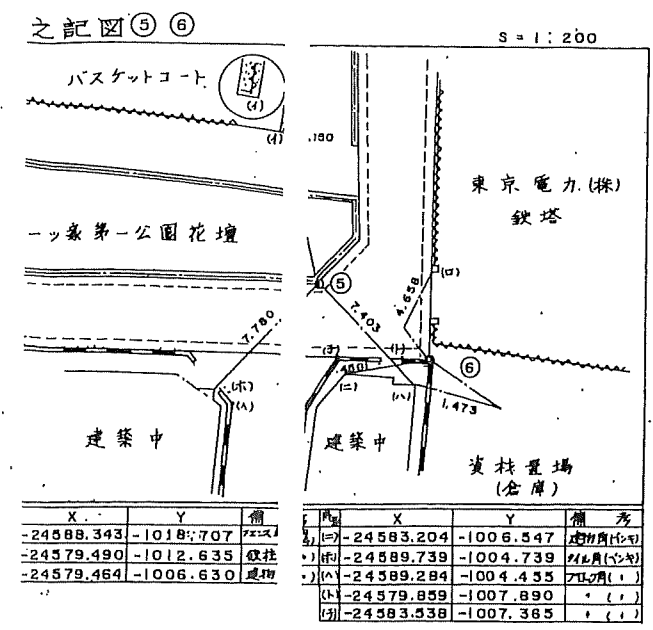
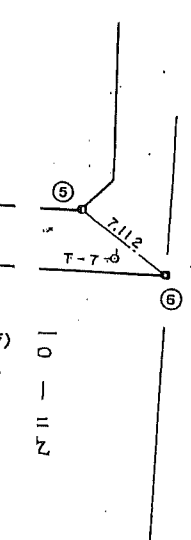
縮尺貳百五拾分の一



この図面は、足立区で保管している
図面の写しに相違ないことを証します。

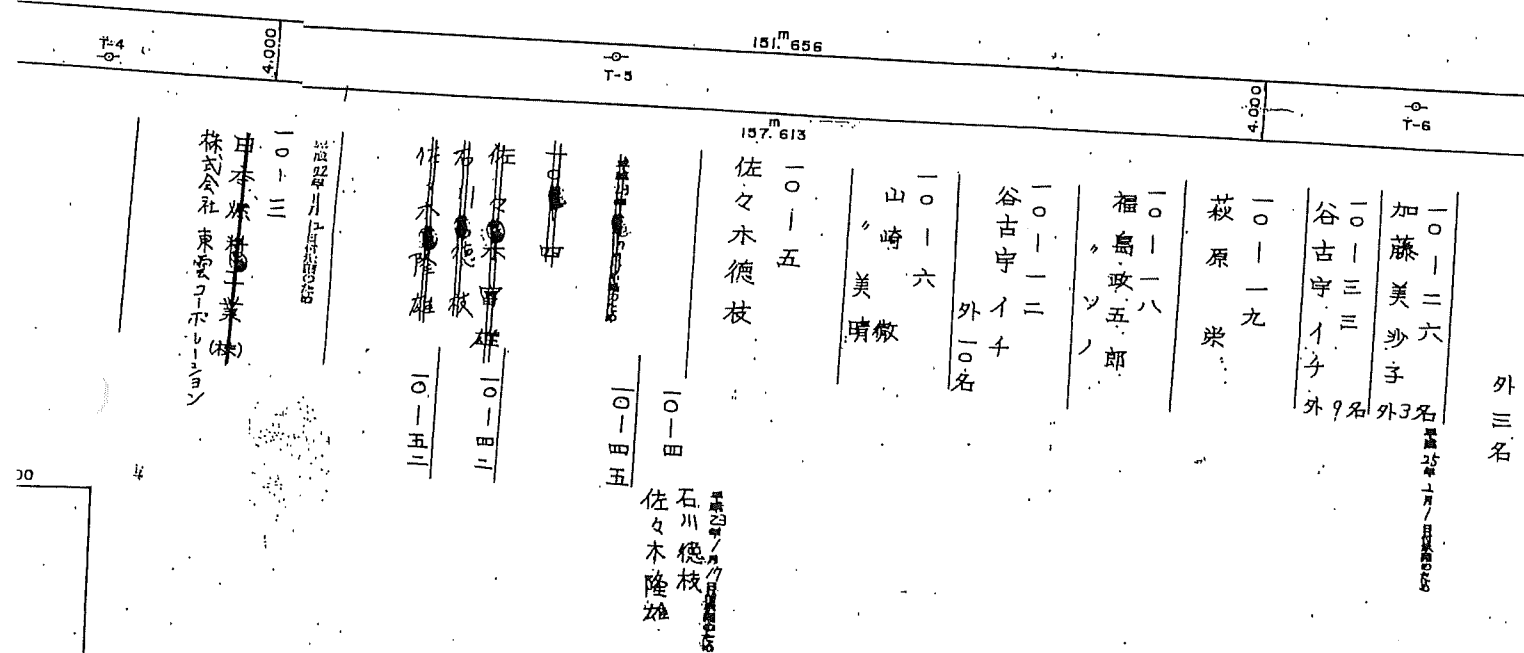
令和 6年 9月20日

足立区土木部 600号
足立区長 近藤 弥生



管理図に2番本発行します

足立区

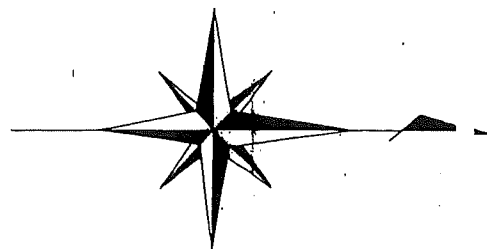


当標示図を2番本発行します
角現資料と2番管理図を併用して下さい

凡例	
図式	○ ○ ⊙ ⊗
石木	○ ○ ⊙ ⊗
掘削	○ ○ ⊙ ⊗
掘削	○ ○ ⊙ ⊗

足立区土木部用地管理課	
原面番号	№2860号
立会年月日	昭和61年10月7日
標示延長	315.283m
管理幅員	4.000m
担当者	末木
作業機票 (株) 萩原測量設計事務所	

参考	足立区区域標示図NO.2302 参考
----	--------------------

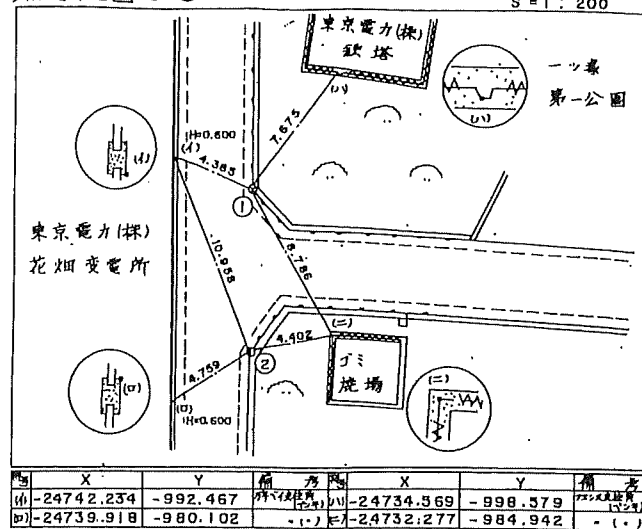


精度管理表						
始点	終点	経距離	角度差	X誤差	Y誤差	閉合差
T54-B	T54-7	941.620	100.01	-0.022	+0.015	353.63

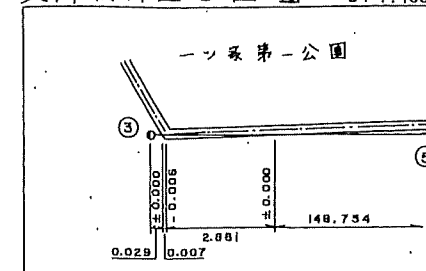
多角点座標値			
点名	X	Y	備考
T-3	24740.508	988.235	鉄
T-4	24704.075	991.058	・
T-5	24668.991	998.385	・
T-6	24616.491	1005.447	・
T-7	24582.449	1008.329	・

境界点座標値			
点名	X	Y	備考
①	-24737.921	-997.675	測分
②	-24736.334	-985.233	釘
③	-24735.489	-989.901	鉄
④	-24735.006	-985.928	・
⑤	-24585.329	-1011.148	・
⑥	-24578.947	-1008.009	石標

点之記図①②

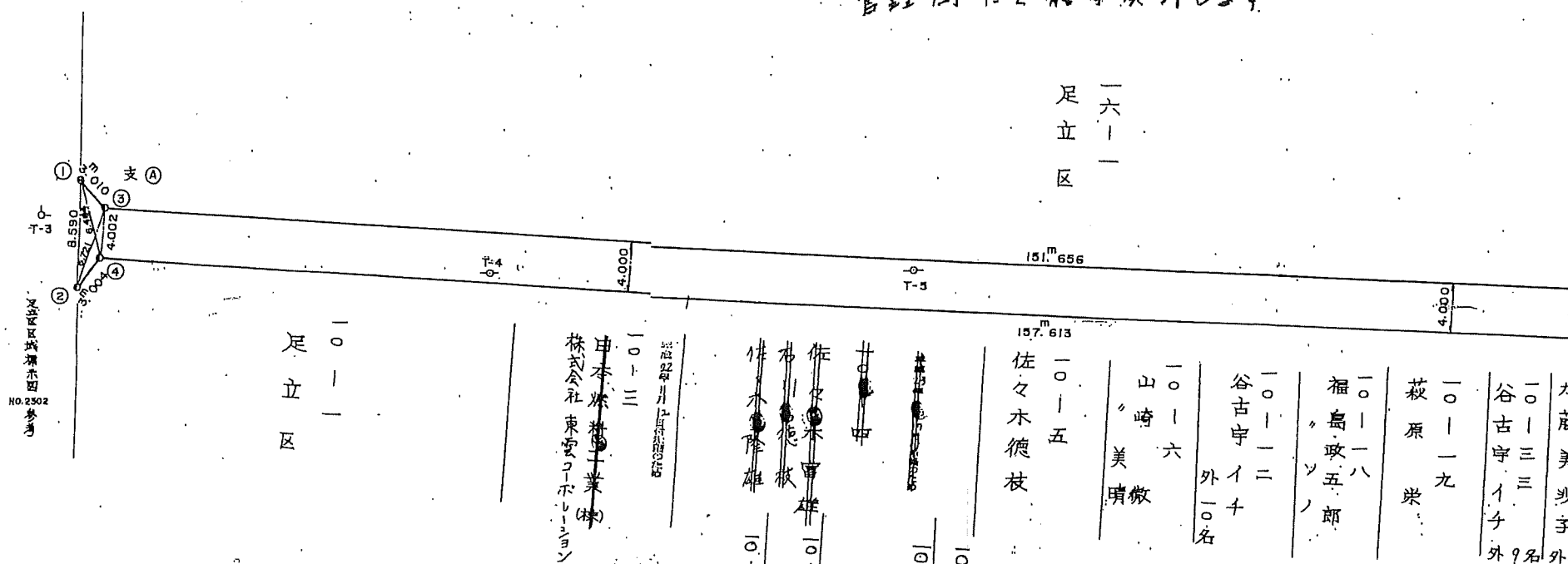


支障物件図(A)土留

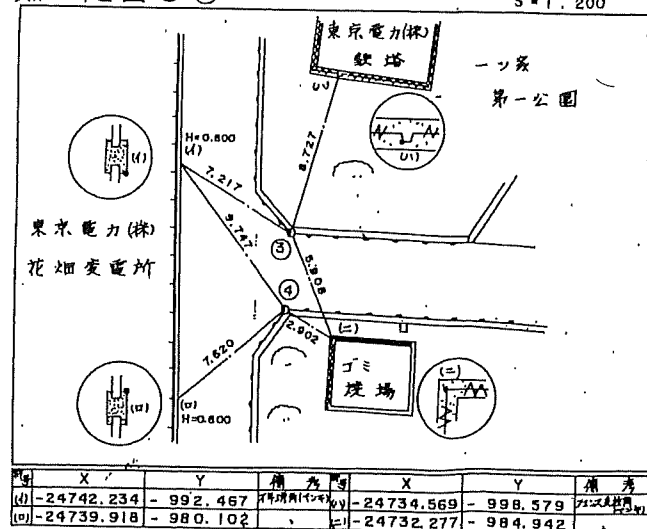


管理図は2冊本発行済み

足立区
一六

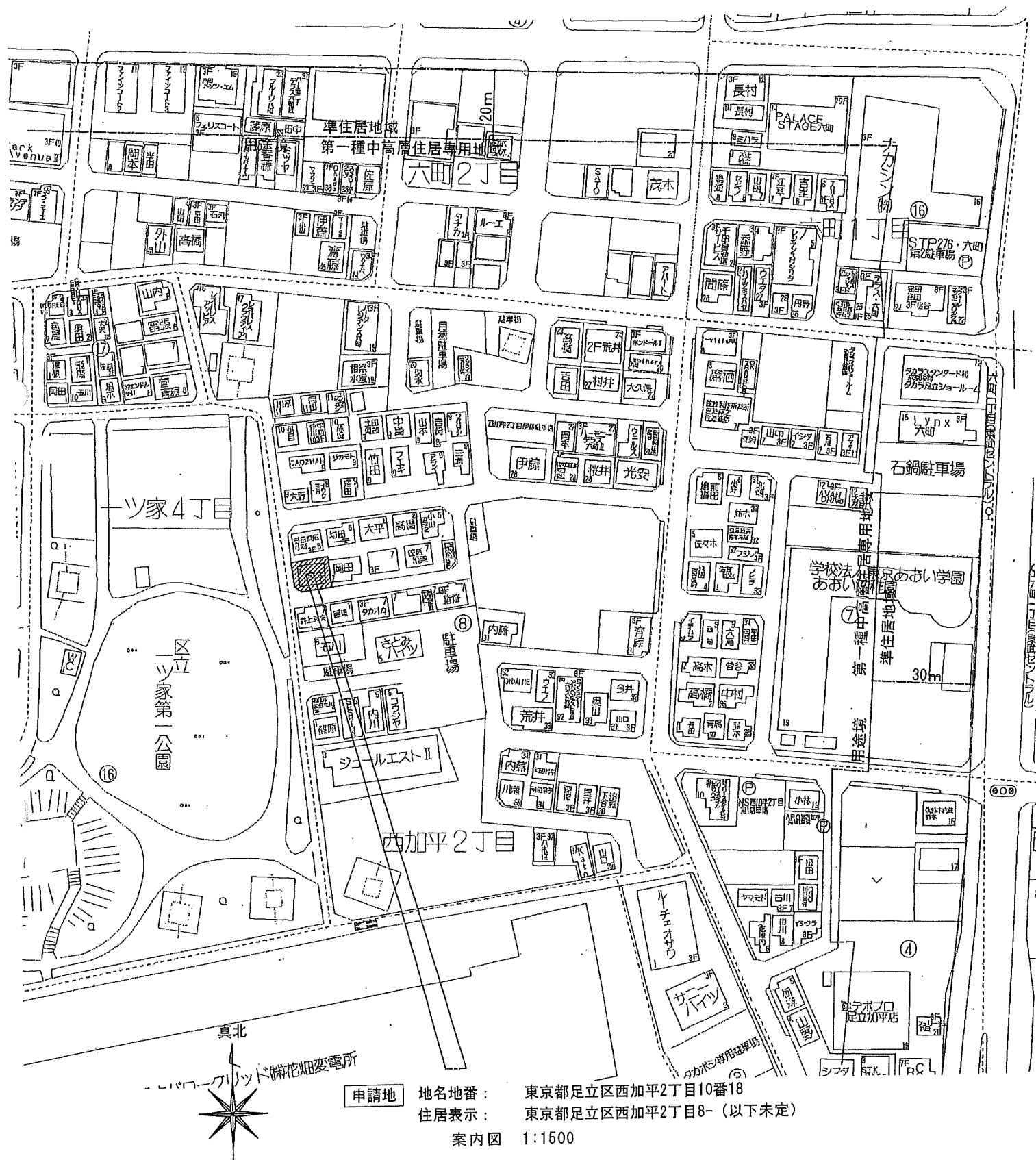


点之記図③④

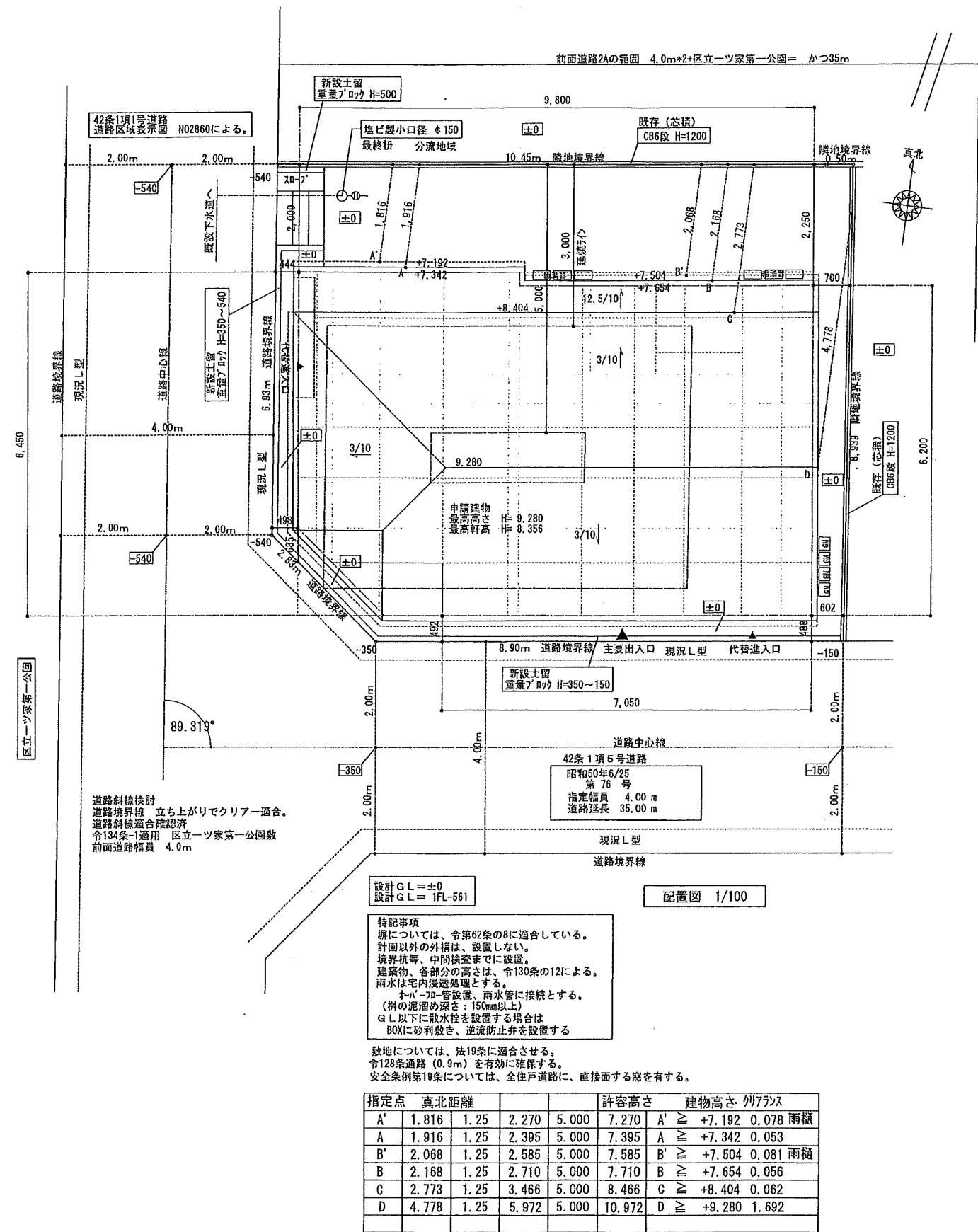


当標示図2冊本発行済み

自現資料より管理図に使用以下



申請地 地名地番： 東京都足立区西加平2丁目10番18
住居表示： 東京都足立区西加平2丁目8-（以下未定）
案内図 1:1500



特記事項
標については、令第62条の8に適合している。
計画以外の外構は、設置しない。
境界杭等、中間検査までに設置。
建築物、各部分の高さは、令第130条の12による。
雨水は宅内浸透処理とする。
トイ-フ-管設置、雨水管に接続とする。
(例の泥溜め深さ：150mm以上)
G.L.以下に散水栓を設置する場合は
BOXに砂利敷き、逆流防止弁を設置する

敷地については、法19条に適合させる。
令第128条通路（0.9m）を有効に確保する。
安全条例第19条については、全住戸道路に、直接面する窓を有する。

指定点	真北距離				許容高さ	建物高さ、列アマス
A'	1.816	1.25	2.270	5.000	7.270	A' ≥ +7.192 0.078 雨樋
A	1.916	1.25	2.395	5.000	7.395	A ≥ +7.342 0.053
B'	2.068	1.25	2.585	5.000	7.585	B' ≥ +7.504 0.081 雨樋
B	2.168	1.25	2.710	5.000	7.710	B ≥ +7.654 0.056
C	2.773	1.25	3.466	5.000	8.466	C ≥ +8.404 0.062
D	4.778	1.25	5.972	5.000	10.972	D ≥ +9.280 1.692

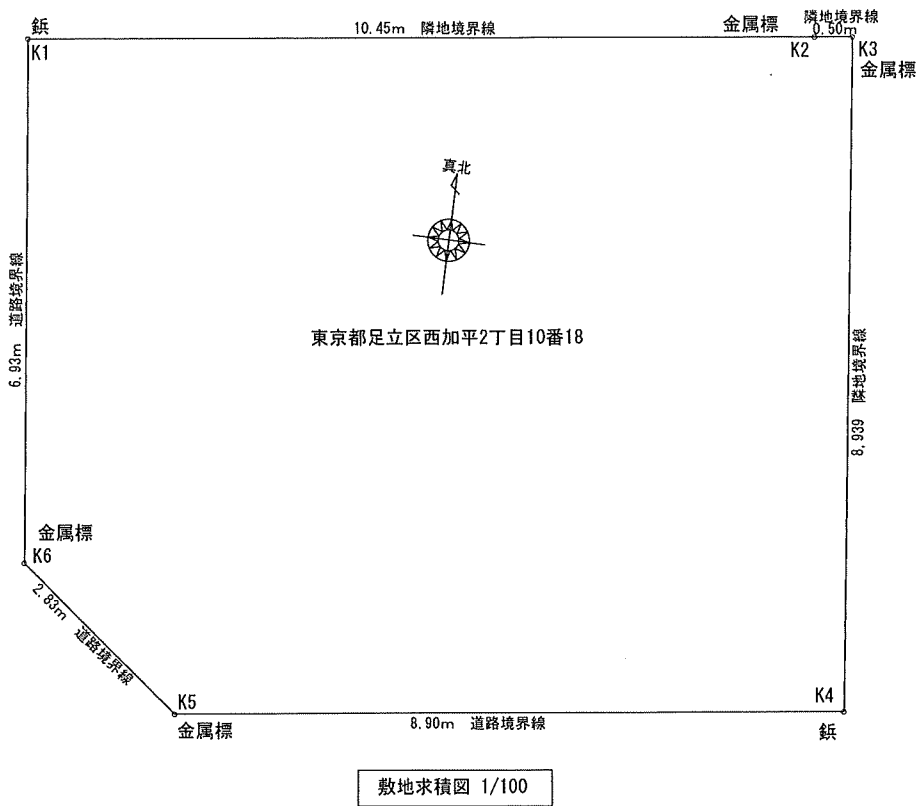
工事名称
西加平28共同住宅 新築工事

(株) 小野建設一級建築士事務所
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
TEL 0422-55-6611

記事
一級建築士登録 第288385号
久保達彦

図名
案内図・配置図
縮尺
1/100
設計
検図
承認

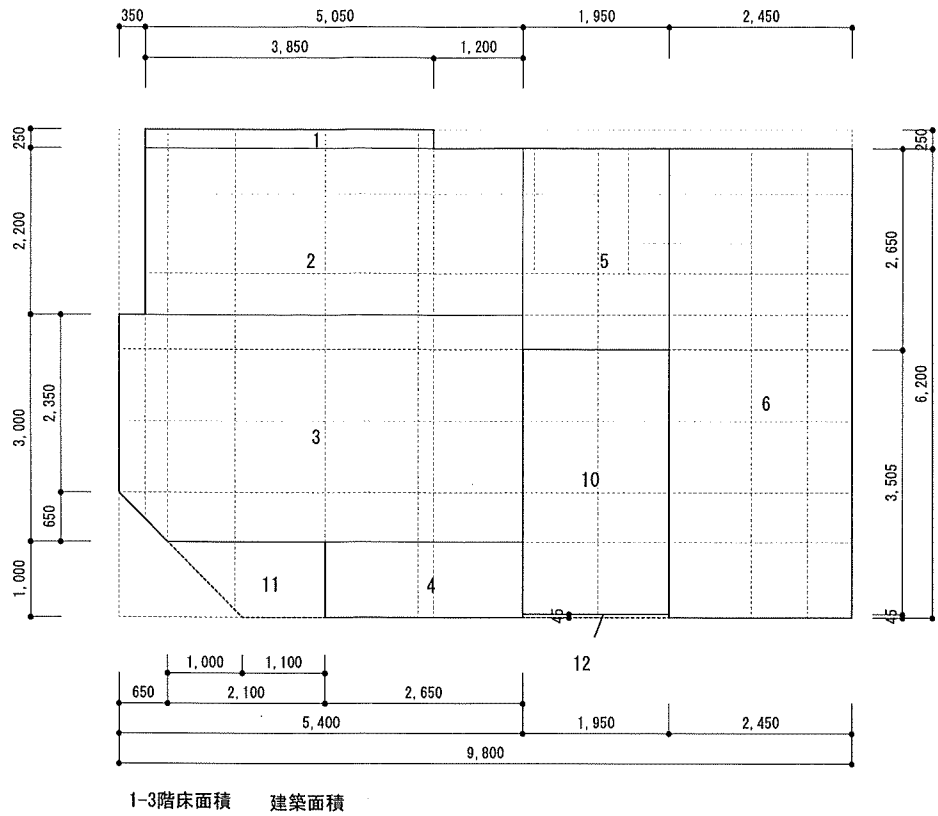
NO
04
設計年月日
出力年月日
2024年12月1日



求積表

地番 測点名	(宅地有効部分)			
	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
K1	-24274.497	-1293.304	9.363	-227282.115411
K2	-24272.916	-1282.970	10.831	-262899.953196
K3	-24272.840	-1282.473	1.709	-41482.283560
K4	-24281.696	-1281.261	-7.587	184225.227552
K5	-24283.048	-1290.060	-11.072	268861.907456
K6	-24281.359	-1292.333	-3.244	78768.728596
			倍面積	191.511437
			面積	95.7557185
			地積	95.75㎡
			坪数	坪

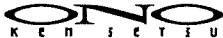
1-3階床面積		建築面積	
1	3.85	0.25	0.9625
2	5.05	2.2	11.1100
3	3.0	5.4	16.2000
	0.65	-0.65/2	-0.2113
4	2.65	1.0	2.6500
5	1.95	2.65	5.1675
6	2.45	6.2	15.1900
共同住宅	a =		51.0687㎡
10	1.95	3.505	6.8348
共用部分	b =		6.8348㎡
	a+b =		㎡
11	2.1	1.0	2.1000
	1.0	-1.0/2	-0.5000
12	1.95	0.045	0.0878
建築面積			59.5913㎡



建築基準法に基づく床面積				単位 ㎡
階数	戸数	a1+a2=容積対象床面積	b = 共用部分容積緩和	建築物全体a+b =
3F	3	51.06	6.83	57.89
2F	3	51.06	6.83	57.89
1F	3	51.06	6.83	57.89
合計	9	153.18	20.49	173.67
敷地面積		95.75㎡	第1種中高層住居専用地域	
建ぺい率		60 % → 80 %	準防火地域内の準耐火建築物・角地	
許容建築面積		76.60㎡		
容積率		160 %		
許容容積		153.20㎡		
建築面積		59.59㎡	62.24 %	
延床面積		153.18㎡	(容積対象床面積)	159.98 %

工事名称

西加平28共同住宅 新築工事



(株) 小野建設一級建築士事務所
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
TEL 0422-55-6611

記事

一級建築士登録 第288385号
久保達彦

図名

建物求積図

NO

05

縮尺

1/100

設計

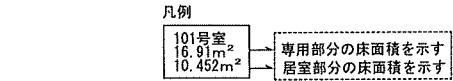
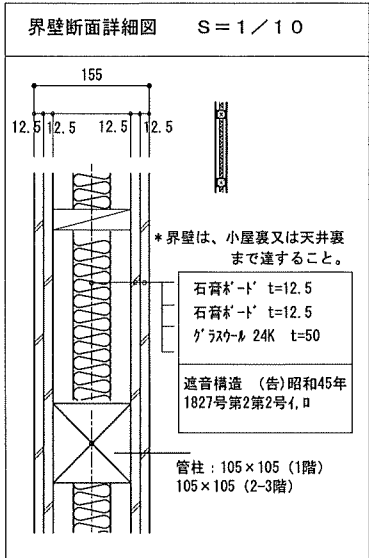
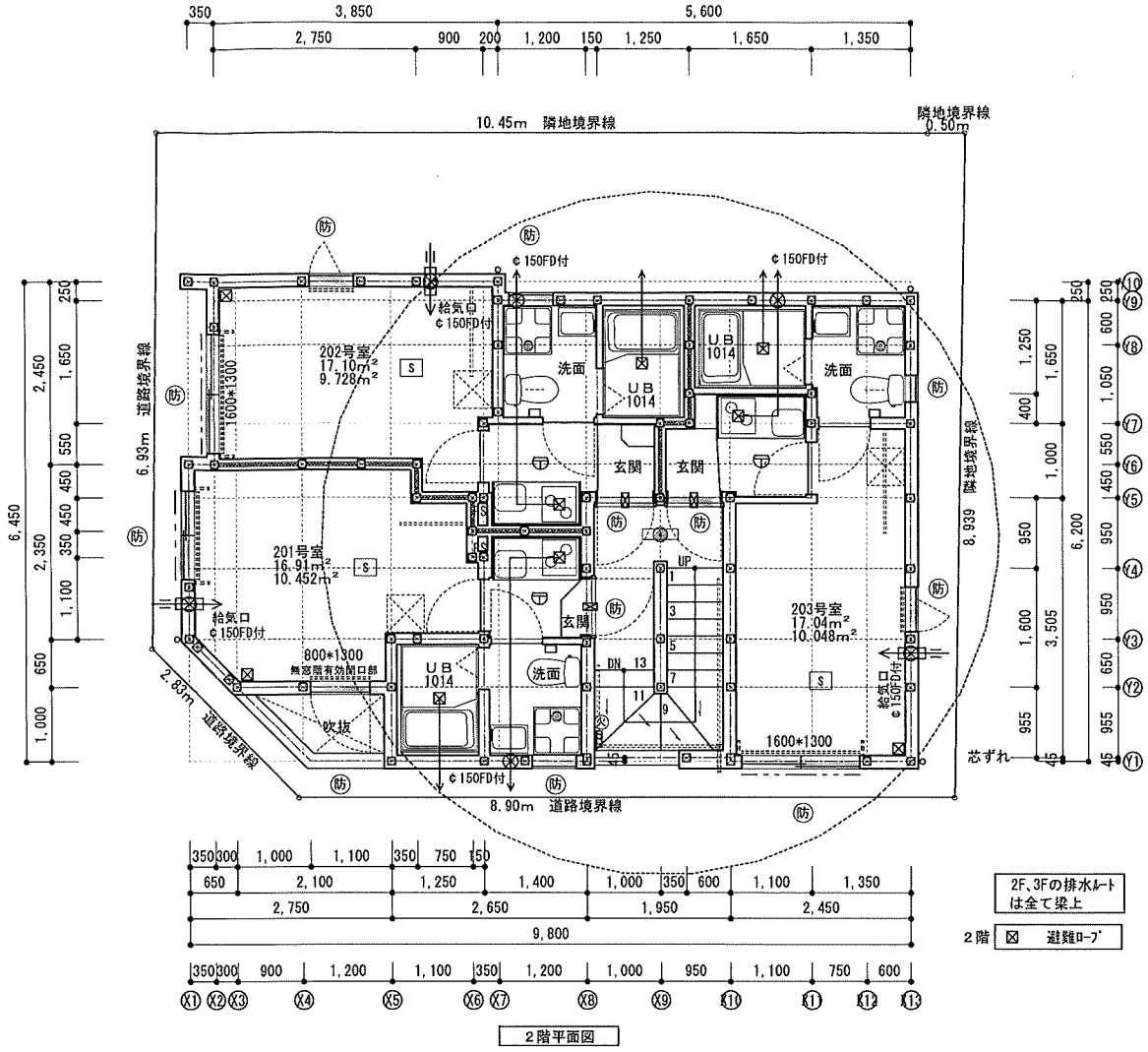
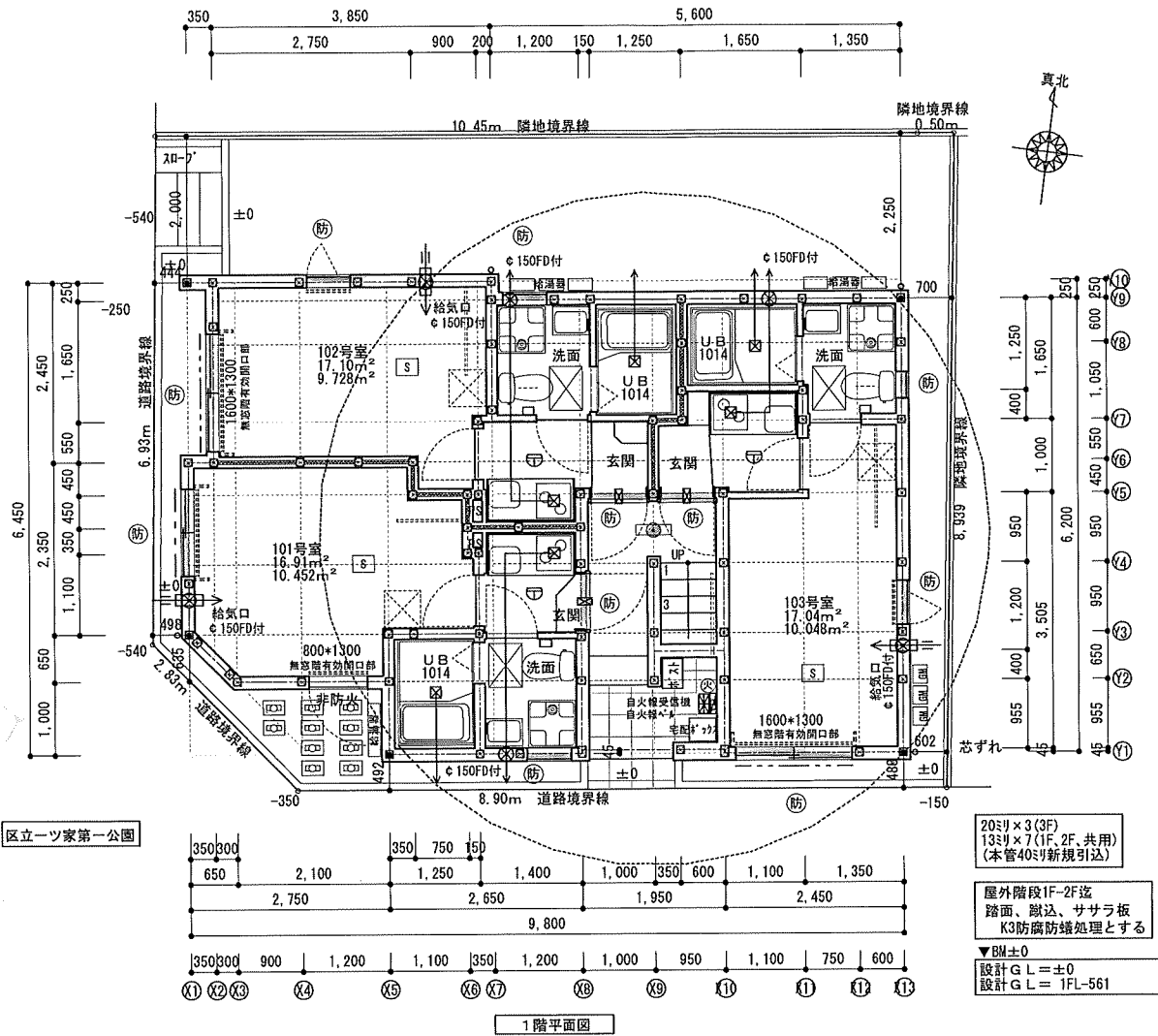
検図

承認

設計年月日

出力年月日

2024年11月7日



※ 前面道路幅員・5.39m・4.0m
採光補正係数 3.0

※ 排煙は、令第126条の二第1項第1号による。

	室面積	1/7	1/20	1/50	有効採光	有効換気	有効排煙
101号室 201号室 301号室	10.452 m ²	1/7	1.493	1/20	0.523	0.8×1.3×3 = 3.2	0.8×1.3 = 1.04
102号室 202号室 302号室	9.728 m ²	1/7	1.390	1/20	0.486	1.6×1.3×3 = 6.24	0.8×1.3 = 1.04
103号室 203号室 303号室	10.048 m ²	1/7	1.435	1/20	0.502	1.6×1.3×3 = 6.24	0.8×1.3 = 1.04
施行令第20条の補正係数を使用。							

各部屋の居住者の数 1名
給湯器 16号 31.0KW (27600kcal/h)
自動火災報知設備
電源は、交流低圧屋内幹線から他の配線を、分岐せずにとる。
感知器回路は、送り配線とする。
ガスコンロ台廻り
東京都火災予防条例 設置基準による。
可燃物からの距離 150mm以上確保する。

防火設備 認定リスト	
玄関扉:	建設省告示 1360号 建設省告示 2564号
EB-9111	アルミ はめ殺し窓
EB-9112	アルミ 引き窓
EB-9113	アルミ 上げ下げ窓
EB-9114	アルミール パー窓
EB-9116	アルミ プロジェクト窓
EB-9117	アルミ 開き窓
EB-9119	アルミ 巻上げ窓シャッター

45分準耐火仕様 (イ準耐)	添付仕様書による。	○ 通し柱 105×105 (1-2F) ○ 通し柱 105×105 (2-3F)
屋根	30分準耐火	□ 管柱 105×105
外壁・間仕切壁	45分準耐火	☒ 換気扇 150 F D付 (キッチン) 防虫網付
柱・梁・床	45分準耐火	☒ 天井換気扇 100 (SVC) 防虫網付
階段	30分準耐火	☒ 壁付換気扇 100 (SVC) 防虫網付
あか (防)	防火設備 網入硝子 -6.8mm	給気口 150 F D付 FL+1600 防虫網付 換気口 150 F D付 FL+1600 防虫網付
自動火災報知設備	防火設備 玄関扉: 常時閉鎖式 遮煙性能付	換気に伴う 開き戸 アンダーカットは、10 mm 以上とする。
火災受信機	☒ 発信器+ベル ※警戒区域は、各階ごととする。	△ 代替進入口 有効寸法 750×1200以上
自動火災報知設備 (光電式)	☒ 光電式	厨房ガス台廻り 排気ダクト: 20' 以外 (亜鉛鉄板製) の上ロックウール -50 巻込 準耐火構造 防火ダンパーの温度ヒューズは 120℃を使用
自動火災報知設備 (定温式)	☒ 定温式	壁仕上げ 石膏ボード 7 15.0 下地 不燃材 7 3.0 合計厚 18.5 不燃 NM-2183号
K レンジフード換気計算	圧力損失考慮済み	防火区画を貫通する排水管は、VP80mm 雨水排水はUトラップを、設置する。 告示1422号による。 雨水槽の泥溜め深さ150mmとする。
V=30KQ Q=ガスレンジ (2口) 6.8 KW/h		筋違位置 構造図に依る。
V=30×0.93×6.8=189.72m ³ /h < 250m ³ /h		☒ 電気配線防火区画貫通箇所 VE管貫通部分: 隙間を、耐火バテで埋める。 住戸床での貫通は、無し
		☒ 消火器 壁付 ☒ 非常用照明 照度範囲 R=4.6m

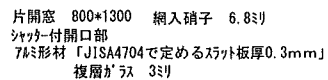
工事名称
西加平28共同住宅 新築工事

NO
KENETSU

(株) 小野建設一級建築士事務所
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
TEL 0422-55-6611

記事
一級建築士登録 第288385号
久保達彦

図名
1-2階平面図
縮尺
1/100
設計
校閲
承認
NO
06
設計年月日
出力年月日
2024年11月20日

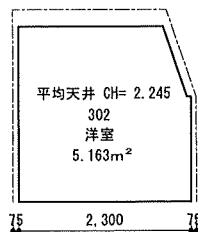


1 階延床面積 57.89 m²
(0.8*1.3) *3= 3.12 m² ≥ 57.89 /30= 1.930 m²

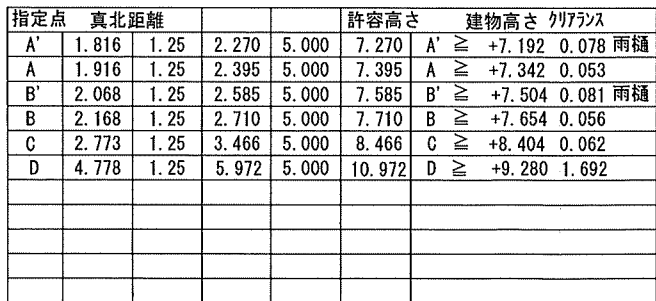
2 階延床面積 57.89 m² 無窓階
(0.8*1.3) *1= 1.04 m² ≤ 57.89 /30= 1.930 m²

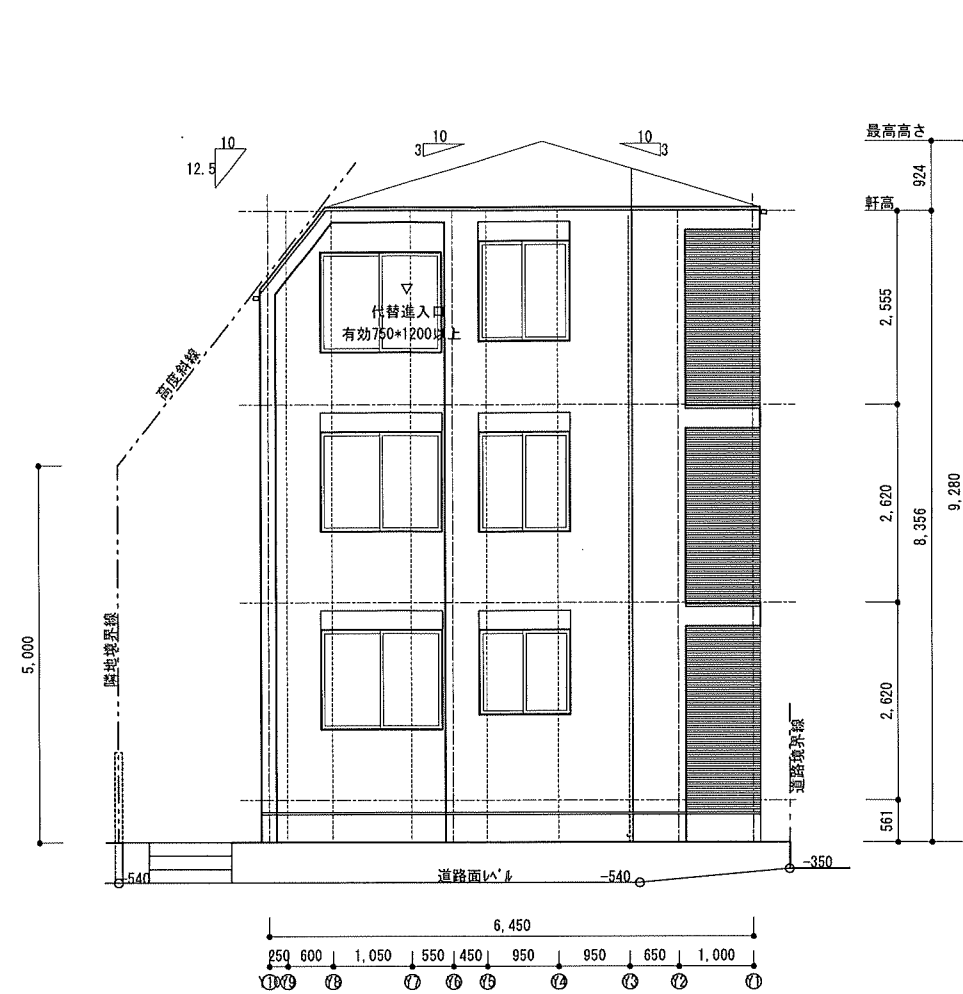
3 階延床面積 57.89 m²
(0.8*1.3) *3= 3.12 m² ≥ 57.89 /30= 1.930 m²

※防火区画貫通部 国土交通大臣認定番号
冷媒管：認定番号 (P8045WL-0824同等品)
ケージ貫通 (準耐火45分壁)：認定番号 (P8045WL-0567同等品)
特記 (設備配管・電気設備)
[設備配管にあつては令129条2の4による]
※給水管：(外部) 硬質塩化ビニル管・(内部) リブテン管
※給湯管：リブテン管
※排水管：硬質塩化ビニル管 75φ以下 (外壁貫通部分)



$$5.163\text{m}^2 / 2.3 = 2.245$$

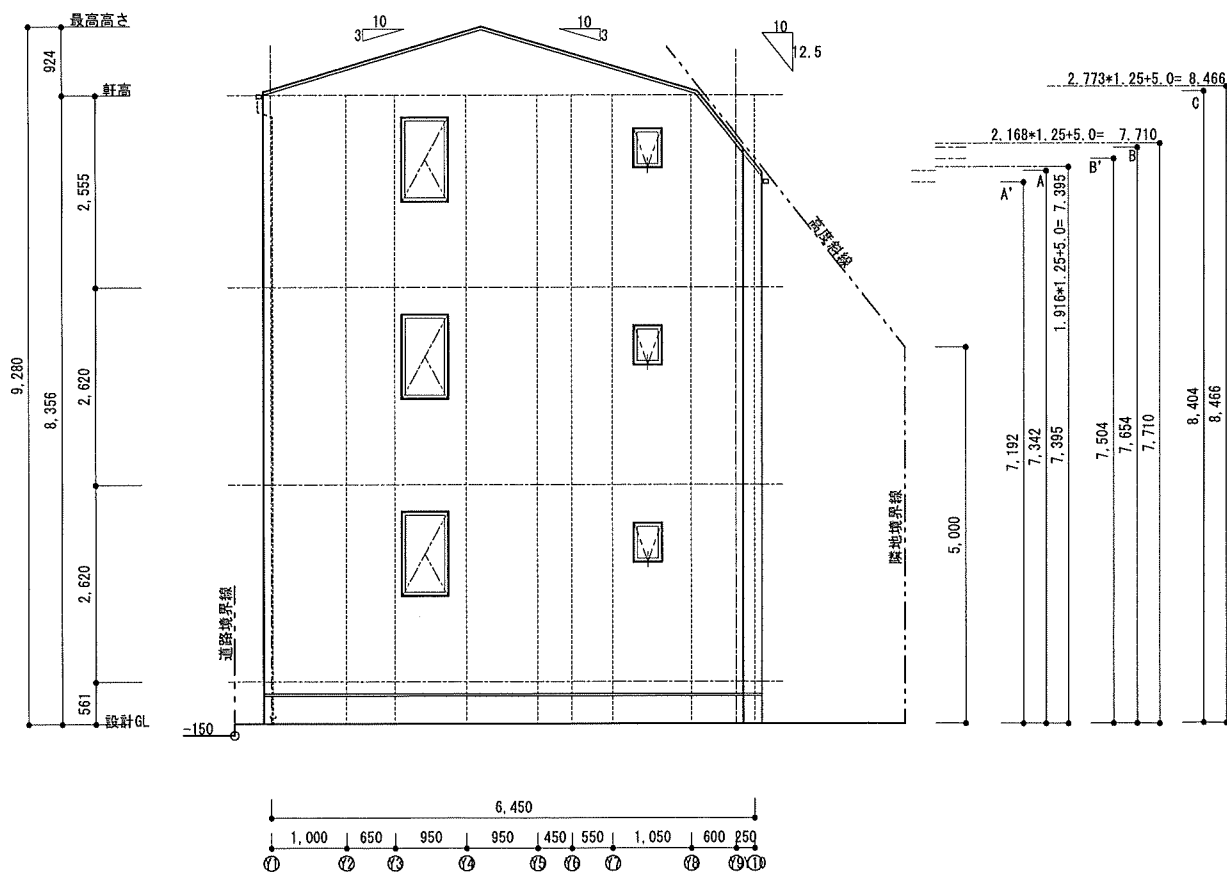
[illegible]



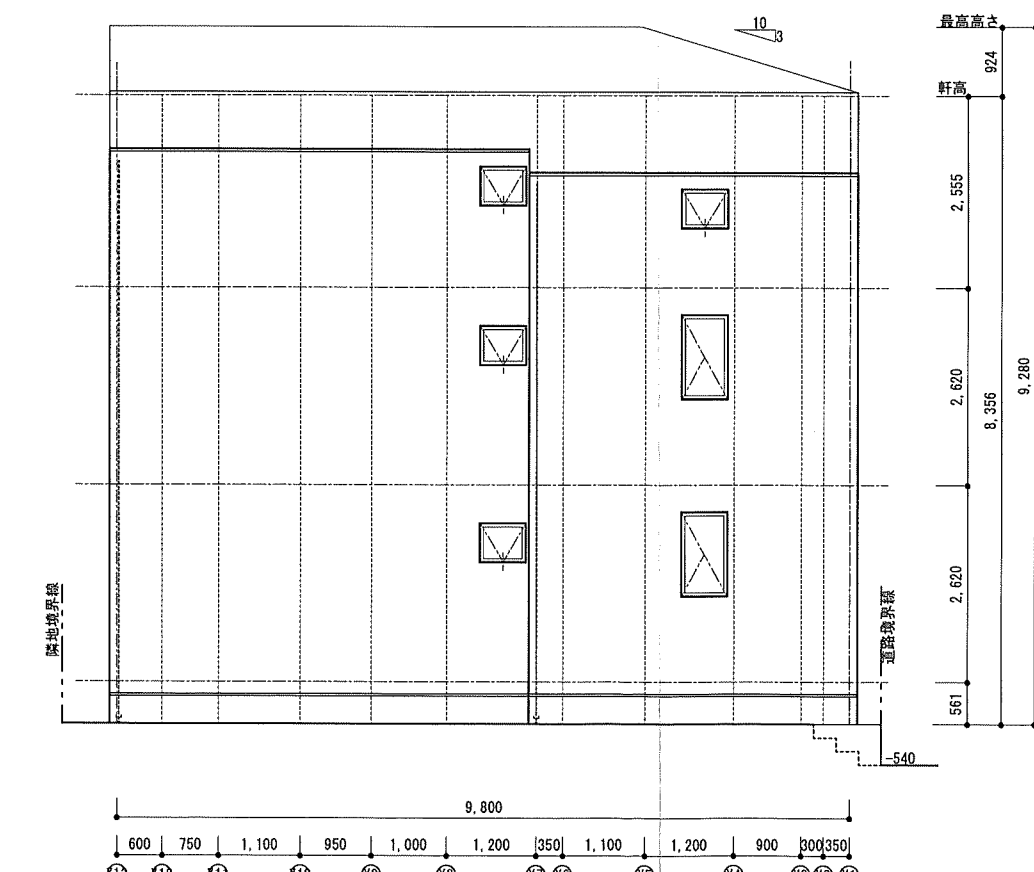
西立面図



南立面図



東立面図



北立面図

道路斜線検討
道路境界線 立ち上がりでクリアー適合。
道路斜線適合確認済
令134条-1適用 区立一ツ家第一公園敷
前面道路幅員 4.0m

工事名称

西加平28共同住宅 新築工事

ONE
KENSEIYU

(株) 小野建設一級建築士事務所
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
TEL 0422-55-6611

記事

一級建築士登録 第288385号
久保達彦

図名

立面図

縮尺

1/100

設計

検図

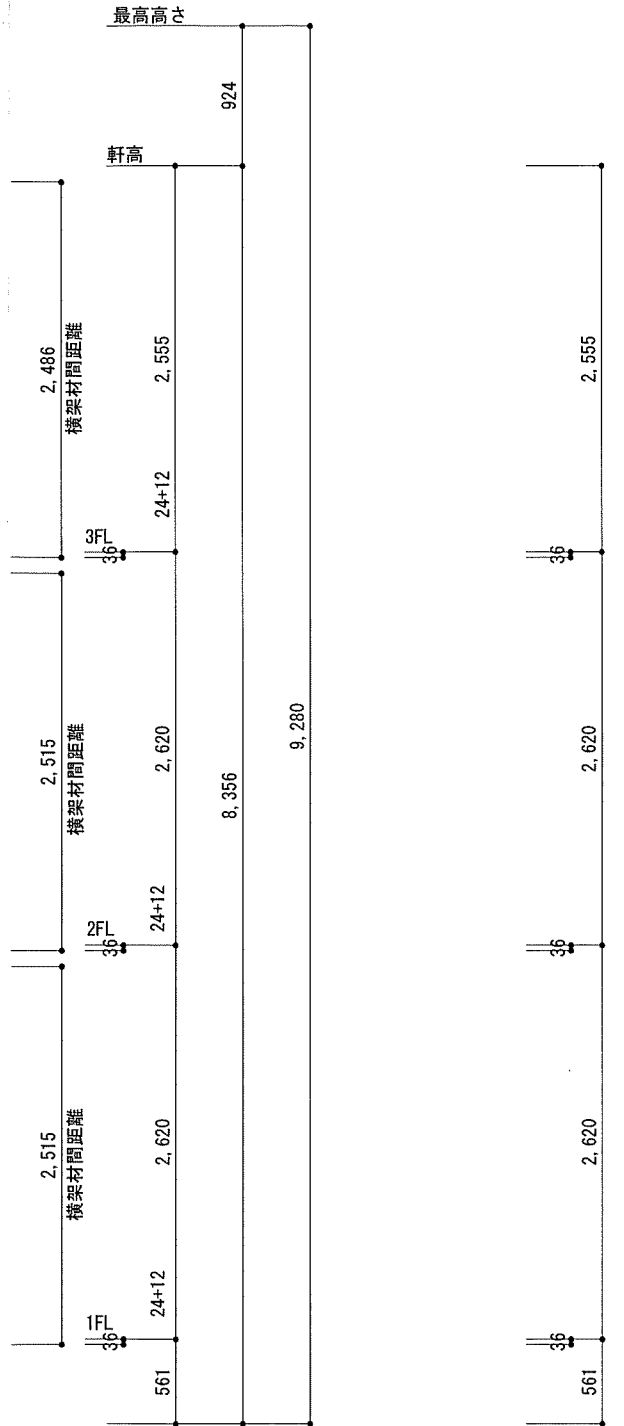
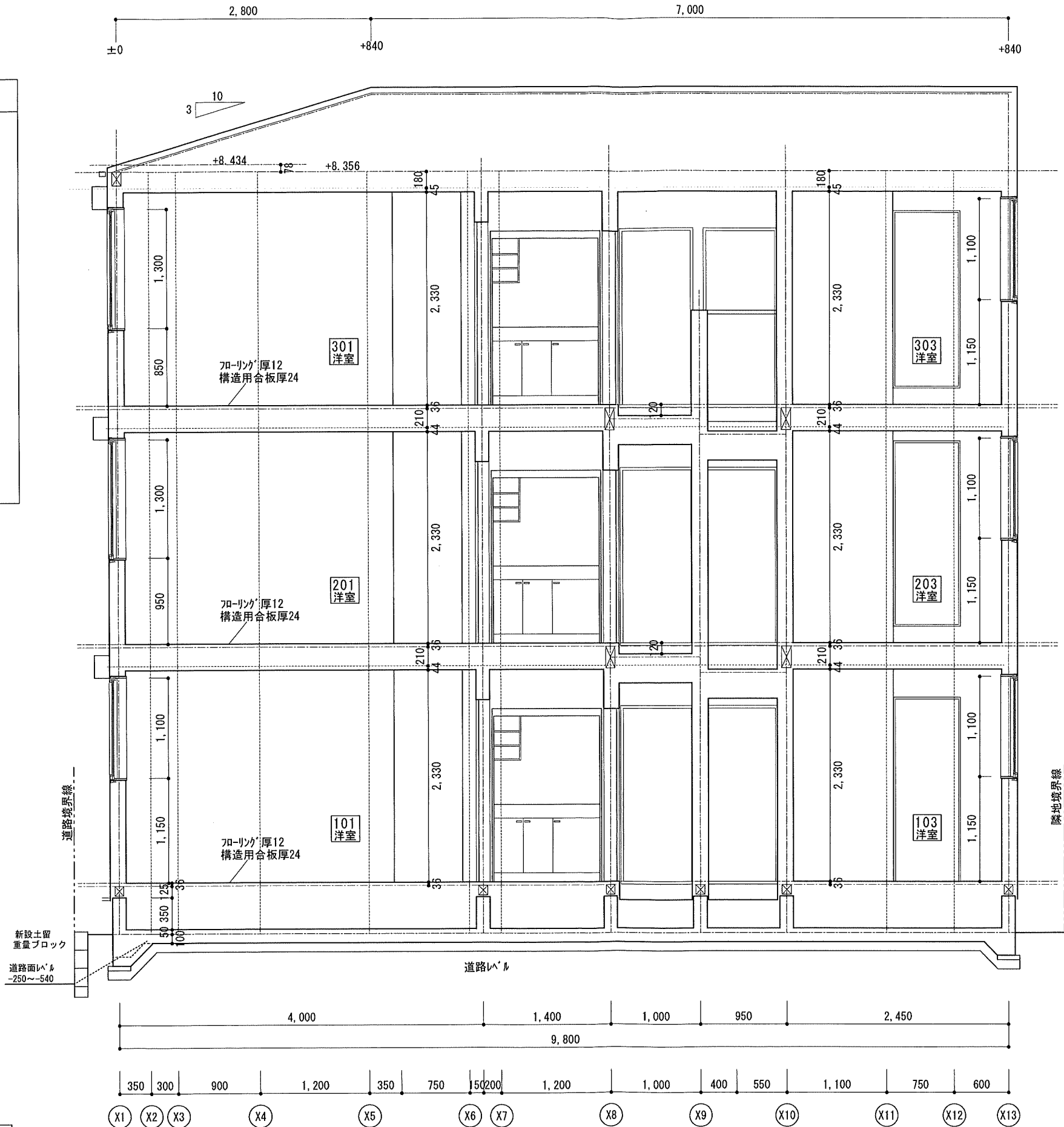
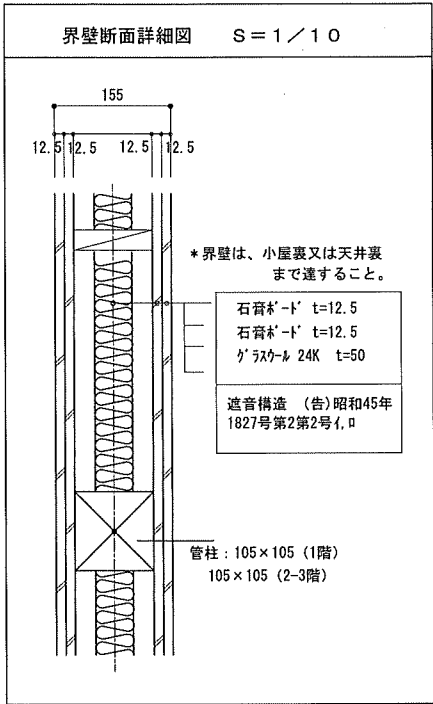
承認

N0

08

設計年月日

出力年月日
2024年11月20日



4 5分準耐火構造

▼BM±0

設計GL=±0
設計GL= 1FL-561

床下換気
基礎パッキン 使用

木部の防腐・防蟻処理: 薬剤処理 GLより 1000迄
土台の防腐・防蟻処理: 薬剤処理 105×105

工事名称

西加平28共同住宅 新築工事



(株) 小野建設一級建築士事務所
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-23-3
TEL 0422-55-6611

記事

一級建築士登録 第288385号
久保達彦

図名

断面図 (1)

縮尺

1/50

設計

検図

承認

NO

09

設計年月日

出力年月日
20 24年 11月 20 日

